

木 木

の通信

第62号



自然と歴史の大発見

宮崎県総合博物館

Miyazaki Prefectural Museum of Nature and History

発行日/2017年6月12日

発行/宮崎県総合博物館 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番4号 TEL(0985)24-2071
http://www.miyazaki-archive.jp/museum/ E-mail:hakubutsukan@pref.miyazaki.lg.jp FAX(0985)24-2199

日本南極観測60周年記念

南極展

特別協力 国立極地研究所



ウェッデルアザラシの親子

2017年
7/15(土)~9/3(日)

休館日 8月15日を除く毎週火曜日 観覧時間 9:00~17:00(入場は16:30まで)

観覧料 大人700円 小中高生300円 未就学児無料

この夏、総合博物館で南極体験!! さわれる南極の氷、ペンギンやアザラシなどの生きものたち、化石や鉱物、南極隕石、オーロラなど、見どころいっぱいです。観測船や昭和基地、観測隊員の生活や装備品なども紹介します。防寒服を着て隊員気分を味わってみませんか? また総合博物館の展示に初登場の「VRスコープ」では360°の立体画像で南極の風景を体感できますよ!



巨大冰山の間を進む雪上車



卵を温めるアデリーペンギン



オーロラと雪上車

写真提供: JARE56 高橋学察氏

講座紹介

「島浦島で春の植物を観察しよう」

博物館の全6部門が企画する「博物館講座」を本年度は28講座実施します。植物部門では野外観察講座を春と秋の2回、室内講座を3回計画しています。

4月16日(日)、延岡市にある県内最大の離島「島浦島」で春の植物観察会を実施しました。浦城港から高速艇で移動し、オンツツジが満開の山道を歩きながら「シオミイカリソウ」など希少な植物の観察を行いました。途中急な上り坂もありましたが、小学1年生から大人の方まで参加者全員が無事に遠見場山山頂まで登り、美味しい昼食を食べました。

島からの帰りは、この時期繁殖のために県北海岸部に来ている国の天然記念物「カンムリウミスズメ」を探すためにフェリーに乗りました。



みんなでフェリーのデッキから小さな鳥を探し、運良く6羽のカンムリウミスズメを見ることができました。

本年度まだまだ盛りだくさんの博物館講座を予定しています。事前申込が必要な講座もありますので、詳しくは博物館のwebページなどでご確認ください。(岩切)

宮崎の自然

干潟のダンサー ～ハクセンシオマネキ～

潮の満ち引きによって水没と干出を繰り返す平らな砂泥地「干潟」。その干潟で華麗なダンスを見せてくれるのがハクセンシオマネキです。ハクセンシオマネキはスナガニ科のカニで、体長は約1cm程度と小さく、砂地に20～30cm程のJ字型の巣穴を掘り、その周囲をなわばりにしています。餌は底生に残った珪藻やバクテリアで、ハサミで干潟の砂粒をつまみ取っては口に運び、なめるようにして食べます。残った砂粒はまとめて捨てるので、食べ終わった後は直径2～3mmの“砂団子”がたくさん見られます。

初夏から盛夏にかけて繁殖期を迎えますが、この時期になるとオス・メスともに体色が乳白色に変化します。オスは巨大なハサミを上下に振って求愛のダンスを踊り、メスを巣穴に誘って交尾をします。たくさんのオスがいっせいにハサミを振る姿は集団でダンスをしているようにも見えます。また、オス同士がメスを奪い合

うため巨大なハサミを使って力比べをすることもあります。この夏は、ぜひ干潟に足を運んでハクセンシオマネキを観察してみては？(外山)



ハクセンシオマネキ

歴史展示室紹介

ち か し き よ こ あ な ぼ 地下式横穴墓の世界

歴史展示室には高原町立切60号地下式横穴墓(5世紀前半)の原寸大の復元模型を展示しています。亡くなった人は奥から順に埋葬され、4体目が追葬された最後の状況を見ることができます。

地下式横穴墓は小丸川から南の宮崎県南部と鹿児島県東部の南九州に分布する古墳時代の墓制で、5世紀から7世紀まで造営されました。地表面から竪坑と呼ぶ竪穴を掘り、竪坑の底から横方向の玄室を作ります。玄室には束柱・棟木・軒などが表現され、死後も地下の家で安らかに暮らせるように願ったのでしょうか。

玄室が空洞であるために人骨や鉄製品・有機質の遺存状態が特に良好です。ケース内には、絹布



が付着した鉄剣やヤマト王権製の甲冑などを展示しています。また、頭蓋骨から復顔した山間部の古墳時代人の姿も見ることができます。(長津)

収蔵資料紹介

昭和39年東京オリンピック記念風呂敷

昭和39年10月10日(土)から24日(土)まで、第18回オリンピック競技大会が東京で開催されました。93の国と地域から5,500名を超える役員・代表選手が、アジアで初めてのオリンピックに参加しました。日本からは437名(役員82名、選手355名)の代表選手団が20の競技に出場しました。

この風呂敷は、東京オリンピックを記念して京都市内の会社が、公式ポスターや世界各国の五輪切手を題材に製作したものです。風呂敷という当時の日本で、一般的に使用されていたものを記念品として使用しました。このように記念品からその当時の生活の様子を窺うことができます。(小山)



利用者からの問合せ

にせけいず 実は「偽系図」！？

先祖から代々に渡る系統が書かれている系図は、問合せの多い資料のひとつです。

実は、その多くが「偽系図」と言われるものです。江戸時代には、もっともらしい系図を作る「系図作り」を職業とする人があらわれます。その背景には、自分の家を由緒ある家柄に結びつけたいという人々の願いがありました。そのため、系図の多くが源平藤橘(源氏・平氏・藤原氏・橘氏)の4家に関係しています。

「偽系図」ではありますが、系図が作られた頃の記述は、おそらく実際に即したものです。出身地や転居、養子縁組の記録なども書かれており、自分の祖先を調べる手がかりとなります。(佐藤)



系図の例(源頼朝の名前が見える)

博物館からのお知らせ

博物館講座

7/29 土曜日 標本講座 「押し葉標本をつくろう」 標本の採り方、押し葉の仕方、台紙への貼り方を実際に体験しながら学習します。  時 間 10:00～12:00 定 員 20名 対 象 小学生以上 場 所 研修室2 募集期間 7月1日㊥～7月15日㊥	7/30 日曜日 標本講座 「ミニ岩石図鑑をつくろう」 県内の岩石について学習し、小さな標本で「宮崎県のミニ岩石図鑑」をつくります。  時 間 10:00～12:00 定 員 20名 対 象 小学生以上 場 所 研修室1 募集期間 7月2日㊥～7月16日㊥	7/31 月曜日 標本講座 「手羽先で骨格標本をつくろう」 家庭でもできる方法で、手羽先(ニワトリ)の骨格標本をつくり、骨のつくりを学習します。  時 間 10:00～12:00 定 員 20名 対 象 小学生以上 場 所 研修室2 募集期間 7月3日㊥～7月17日㊥	8/5 土曜日 組ひも製作体験 組ひもの概略を学び、キーホルダーなどの作品を作ります。  時 間 13:00～15:30 定 員 20名 対 象 小学生以上 場 所 研修室1 募集期間 7月8日㊥～7月22日㊥
8/6 日曜日 磯の生きものを観察しよう 潮が引いてできたタイドプールに残された磯の生きものを観察し、海の生きものについて学習します。  時 間 10:00～12:00 定 員 40名 対 象 小学生以上 場 所 野島(宮崎市) 募集期間 7月9日㊥～7月23日㊥	8/19 土曜日 採集作品の名前を調べる会 夏休みに採集した植物・昆虫・貝・岩石・化石の名前を調べます。  時 間 9:00～15:00 対 象 小学生以上 場 所 情報室 募集期間 事前申込みなし	8/19・20・26 土曜日 日曜日 土曜日 ワークショップ フスマの下張り文書はがしに挑戦！ 民家にあったフスマを解体して、下張り文書をはがす作業を体験し、資料保存について学びます。文書は近世または近代の歴史資料。何が出てくるかはお楽しみ！3回連続参加も大歓迎です。   時 間 13:30～15:30 定 員 各20名 対 象 中学生以上 場 所 研修室2 募集期間 8月19日→7月22日㊥～8月5日㊥ 8月20日→7月23日㊥～8月6日㊥ 8月26日→7月29日㊥～8月12日㊥	

講座の申込みは、次の方法で受け付けます。詳細は、博物館にお問合せください。

①はがき②FAX③ホームページ④来館時に総合案内 お問合せ先 TEL 0985-24-2071 FAX 0985-24-2199

展示解説員の声

佐土原人形

民俗展示室には、宮崎市佐土原町で作られてきた佐土原人形が展示してあります。江戸時代の終わり頃から作られ始め、最盛期には14軒の人形屋が軒を連ねていましたが、現在は2軒だけとなりました。

佐土原人形には、節句人形、歌舞伎人形、縁起人形、風俗人形の4種類があります。その中でも、代表的な饅頭喰い人形(または羊羹喰い人形)は節句人形になります。

初節句には、佐土原人形を贈る習慣があり、土人形の背面に名前をいれ、反物と一緒に贈っていたそうです。贈られた土人形は、お雛様と一緒に飾られ、またお



嫁入りする時に持たせていたようです。端午の節句には、贈られた土人形を床の間に飾るなど、祝い事には欠かせませんでした。(下西)

観覧時間・休館日のお知らせ

観覧時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)(8/15を除く)
★9/11㊥～9/22㊥は、館内燻蒸のため休館します

博物館のホームページにはイベント情報、寄せられた質問とその答え、過去の「森の通信」、Facebook、ツイッターなどの情報が盛りだくさんです。ぜひアクセスしてみてください。

宮崎県総合博物館

検索

